

沙沙貴神社 沙沙貴まつり 例祭 ご案内

令和5年 4月1日(土) 2日(日) 斎行

令和2.3.4年が 新型コロナウイルス蔓延のため 神事のみのお斎行となり
神賑行事は 4年ぶりの斎行となります。

氏子地域の祭りの担い手の減少などの背景を考慮し、未来へどのように継承できるか『人や伝統がつながり、心おどる沙沙貴まつり』をテーマに 復活します

4月1日(土) 大松明 奉納

琵琶湖岸のヨシで「大松明(おおたいまつ)」を 奉製して、
水辺の町より沙沙貴神社まで 少彦名神さまをお迎えした勇壮な姿を継承しています。

※大松明は 15:00 常楽寺 金刀比羅神社前より出発

(大松明は 神社にむかって ゆっくり曳かれてきます 18:00頃着)



18:30~19:00(予定)奉火。

18:00 宵宮祭

※ 宵宮祭 のあとに 神輿神事があります

4月2日(日) 13:30 十二座の神事

沙沙貴神社には 鎌倉時代、近江の守護を務めた 佐佐木源氏一族のご先祖をお祀りしています。
佐佐木源氏一族は 武家を中心に 祭祀の集団をつくり、沙沙貴十二座として 継承されました。
近江源氏 六角氏が総奉行、京極氏が馬乗りを務め

天文15年(1546年)には宮座が確立していました

この各家の馬乗り(後継者)によって行われる神事が **【沙沙貴十二座の神事】** です

【表座 おもてぎ】 高木座・行安座・正徳座・吉貞座

【裏座 うらぎ】 新正座・玄膳座・光定座・行守座

【若宮座 わかみやぎ】 横谷座・瀬平座・友定座・円行座

神事では 特殊な神饌をお供えして饗応(きょうおう)の酒席(しゅせき)が設けられ
子孫の繁栄を祈ります

4月2日(日) 16:00 管絃祭 → みくじ神事 → 神輿渡御

